

## シリーズ・親オヤ!?

## 気になる行動への理解と配慮



落ち着きがなく授業に集中できない、やる気がない、とても不器用で失敗が多い・・・。

「なぜこんなことしちゃうの?」「なぜこんなことができないの?」・・・。発達に偏りのあるお子さんを持つ保護者の中には、このような「なぜ?」に悩まされている方も多くいらっしゃるのではないでしょうか?「もっと頑張ればできる」「我慢が大事」などと思ってもうまくいかないとき、保護者の戸惑いや落胆も大きいと思います。でも、一番困っているのは子ども自身なのです。背景に感覚や運動の問題が隠れていることがあります。そのような、周りからは見えにくい子どもの困りごととその理由を理解するために、今回は作業療法士さんのお話をうかがいます。その子の特徴に合わせた遊びや活動を通じて、できることを広げたり、環境の工夫をしたりして子どもの自信を育てていく仕事をされている専門職です。

ご一緒に、この子たちの「なぜ?」と「どうしたら」を考えてみませんか。

日 時:6月17日(月) 10時~12時

場 所:白山愛児園 地域交流スペース

講 師:小松伸子氏 川崎市障害者更生相談所 作業療法士

対 象:発達が気になるお子さんの保護者、支援者

参加費:無料

▶ 定 員:10名程度

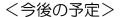
締切日:6月13日(木) ただし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

申込方法:メールにてお申込みください。hakusan-jikasen@aijien.or.jp

下記の内容をご記入ください。

①お名前 ②住所 ③電話番号 ④お子さまの学年、性別

⑤このチラシを入手された場所



7月8日(月) 13時~15時 認知・心理面から理解する。 川崎市発達相談支援センター臨床心理士 長谷山氏 9月9日(月) 13時~15時 言葉・コミュニケーションの面から理解する 国立東京医療センター・上智大学 非勤講師 言語聴覚士 伊原氏

10月以降 家庭での対応方法や相談機関についての講座を予定しています。